

令和3年3月12日

令和2年度の学校評価のまとめをお知らせします。

学校経営・運営ビジョン ～社会に踏み出すための力を～

【学校教育目標】 児童生徒一人一人の障がいの状態及び特性に応じ、自立し社会参加ができる人間を育成する。

<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、自分で考え判断し、進んで行動する力を育む。</p> <p>①児童生徒一人一人を見守ります ②日々の授業の充実に努めます ③自立活動をベースに捉えた教育活動に努めます</p>	<p>2 相手を思いやる心を持ち、自らの思いを伝え、よりよい生活や豊かな人間関係を形成する力を育む。</p> <p>①成長とともに生じる心や体の問題に向き合います ②命の大切さを丁寧に伝えます ③主体的に対話的な深い学びの実践を校内研修により高めます</p>	<p>3 健やかな心と体を持ち、地域とのつながりを大切にしながら社会を生き抜く力を育む</p> <p>①地域や関係機関との連携を進めます ②体験活動の充実に図ります ③学校の取り組みを積極的に発信します</p>
---	--	--

1 アンケートの回答状況

評価者	対象者数	回答数	割合	
教職員	41	41	100.0%	
保護者	小学部保護者	40 (兄弟世帯2)	40	100.0%
	中学部保護者	19 (兄弟世帯1)	19	100.0%
中学部通常学級の生徒	10	10	100.0%	

2 アンケートの結果

保護者、教職員アンケート結果では、ともに全体的に高い評価を得ているものが多く、A・B評価を合わせた割合は、保護者アンケートについては、全項目において90%以上、教職員アンケートについて88%を占めました。

アンケート結果から、保護者、教職員ともに今年度の学校経営・運営ビジョンで掲げた、3つの柱における重点事項に対する取組を高く評価していることが伺えます。今年度は、厳しい社会情勢の中で多くの活動制限がありましたが、概ね全体としての目標は達成されたのではないかと考えています。

	保護者アンケート結果				
	そう思う	おおむねそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	分からない
① 教育目標、教育・経営方針の説明	40	10	0	0	2
② 学校へ楽しく通っている	46	12	1	0	0
③ 子供の実態把握、一人一人に応じた指導	46	13	0	0	0
④ 子供たちを尊重したかわり、責任ある指導	51	6	2	0	0
⑤ 学校行事の時期、内容	39	16	2	1	1
⑥ 適切な健康管理と保健指導	51	8	0	0	0
⑦ 適切な安全に対する配慮、対応	50	8	1	0	0
⑧ 保護者の相談の対応、解決への取組	49	10	0	0	0
⑨ 保護者との共通理解、意見の反映	51	8	0	0	0
⑩ 授業参観や個別懇談、PTA活動の時期等	36	17	1	1	4
⑪ 家庭、関係機関、地域との連携	41	17	1	0	0
⑫ 適切な進路相談、進路情報の提供	39	19	1	0	0
⑬ 地域との連携、交流活動、体験活動の取り組み	44	12	2	0	1
⑭ 広報誌、ホームページでの発信	42	15	1	0	1

<注：評価基準>A(そう思う)、B(おおむねそう思う)、C(あまりそう思わない)、D(そう思わない)、E(分からない)

評価が高かった項目 ：A評価が75%超で、C・D評価が0%の項目。「最も良い」の評価	
保護者	③「子供の実態把握、一人一人に応じた指導」⑥「適切な健康管理、保健指導」 ⑧「保護者の相談の対応、解決への取組」⑨「保護者との共通理解、意見の反映」
教職員	⑪「安全な登下校」

評価が高いが課題も見られる項目 ：A・B評価が75%超だが、C・D評価があった項目。「概ね良い」の評価	
保護者	①「教育目標、教育・経営方針の説明」②「学校へ楽しく通っている」④「子供たちを尊重したかわり、責任ある指導」⑤「学校行事の時期、内容」⑦「適切な安全に対する配慮、対応」⑩「授業参観や個別懇談、PTA活動の時期等」⑪「家庭、関係機関、地域との連携」⑫「適切な進路指導、進路情報の提供」 ⑬「地域との連携、交流活動、体験活動の取組」⑭「広報誌、ホームページでの発信」
教職員	①「内外面に目を向け人と関わる力を育てる指導」②「子供の実態把握、一人一人に応じた指導」 ③「資質・能力を明確にした授業と評価」④「ルールやマナーを意識した授業展開」 ⑤「自立活動の内容を踏まえた授業の充実」⑥「一人一人のニーズに対応した進路指導」 ⑦「いじめ防止の手立てや支援」⑧「性に関する計画的・系統的指導」⑨「防災教育と危機管理」 ⑩「栄養士と協働した食育」⑫「外部専門家の協力を得た授業の充実」⑬「地域小中校との交流と体験活動の充実」⑭「地域の社会資源の活用と連携した授業実践」⑮「共に学び合う環境づくり」⑯「広報誌、ホームページでの発信」⑰「教育相談と相談体制の構築」⑱「地域のニーズを踏まえた相談・研修支援」 ⑲「教育目標、経営目標の説明」⑳「授業参観や個別懇談、PTA活動の時期等」

【自由記述から】

- 保護者の皆様からの自由記述には、児童生徒の成長を喜び、学校の対応に対して感謝するものが多く見受けられ、教職員にとって大いに励みとなる言葉を頂くことができました。
- 今年度は感染症対応で来校する機会が少なく、「子どもの様子を見ることができずに残念であった。」という意見もありました。今後も状況に応じた適切な対応を継続し、保護者にとって子どもが安心安全に学習できるような学校作りに努めていきます。
- 教職員からは、教育環境に関する意見が大半でした。今後も、継続的に要望していくとともに、施設を最大限有効に活用する方策を全職員で検討し、日々の実践が充実したものとなるよう努めていきます。

3 生徒アンケートの結果

<評価項目>

- ①学校は楽しい。
- ②わかりやすく勉強を教えてくれる。
- ③先生はよく話を聞いてくれる。
- ④仲のよい友達がいる。

10名の中学部生徒に実施しました。全員が「学校は楽しい。」と回答していました。日頃から、友達や教師とのやり取りを楽しみながら学校生活を送っている様子が多くみられています。

今後も一人一人の小さな変化にも目を向け、全職員で連携しながら対応していきます。

4 学校評価のまとめ

アンケート結果を分析し、各部、各学部で今年度の取組みについて反省し、次年度の改善策を検討しました。

次年度、内部評価、外部評価を受けて、それぞれの部署で、学校経営・運営ビジョンに基づき取組むことはもちろん、一人一人の教員が学校の一員であることを自覚し、学校全体で取組んでいくことができるよう連携して取り組んでいきます。新型コロナウイルスの影響は受けませんが、配慮しながら計画を立てる必要性も感じました。